

令和2年度

学生によるオレンジリボン運動

長崎純心大学 実施報告書



実施主体 長崎純心大学地域包括支援学科

実施内容 科目「相談援助演習Ⅰ」におけるポスターの作成・発表

オレンジリボンの作成・配布

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待の現状に関する学習

②実施期間に取り組んだ具体的内容

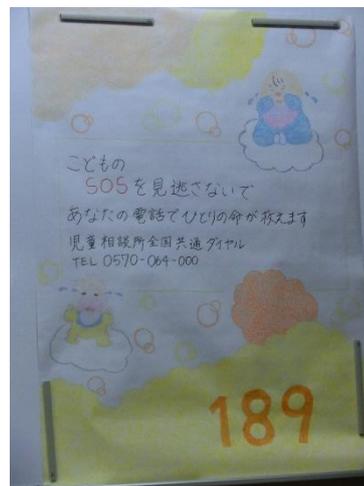
授業において児童虐待の現状を学び、オレンジリボンの作成と学内における配布を行った。また、グループに分かれて児童虐待防止を啓発することをテーマとしたポスターを作成し、発表会を開催した。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

ポスター作成を行った学生の感想

- ・ポスターには、愛や温もり、地域の身近な人との支え合い等の思いを込めました。ポスターを見た人にこの思いが伝わったらいいなと思いました。
- ・子どもたちだけでなく、虐待をしている親にも相談できる場所をつくり、悩まずに周囲の人に話し、支えられる環境づくりをすることも大切だと改めて感じました。SOSを見逃さず、きちんと目を向けて支援をしていきたいです。
- ・どの班のデザインも凝っていて、素敵なイラストに一人ひとりの児童虐待防止への強い意思が込められていて、よかったです。子どもは親が大好きで、自ら声を出せない場合が多いと思います。私たち一人ひとりがこの問題に関心をもって、少しでも虐待の原因になるものを取り除けたらいいなと思いました。
- ・この授業やポスター作成を通して、虐待の現状やオレンジリボン活動について深く知ることができ、周囲の人に伝えていきたいと思いました。

写真



【長崎純心大学】